

4. 付加価値額

付加価値額は1兆8,344億2,400万円で前年に比べ1,745億9,900万円の増（対前年比10.5%増）である。

これを業種別にみると、輸送機械3,772億9,600万円、化学3,710億4,600万円、電気機械2,520億2,600万円の順となる。（表5、図8）

表5. 主要業種別付加価値額の推移（従業者30人以上の事業所）

（金額単位：百万円）

	60年		61年		62年		63年	
	実数	実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)	
総数	1,691,525	1,625,142	96.1	1,659,825	102.1	1,834,424	110.5	
食料品	85,444	89,483	104.7	92,908	103.8	93,870	101.0	
繊維	60,890	47,356	77.8	59,310	125.2	64,727	109.1	
木材・木製品	3,097	2,312	74.7	3,181	137.6	3,806	119.6	
化学	272,294	328,961	120.8	320,681	97.5	371,046	115.7	
石油・石炭	155,754	80,640	51.8	88,853	110.2	83,080	93.5	
窯業・土石	134,150	126,066	94.0	141,973	112.6	149,715	105.5	
鉄鋼	32,499	34,814	107.1	43,888	126.1	38,704	88.2	
金属製品	47,939	46,770	97.6	52,572	112.4	51,726	98.4	
一般機械	123,945	109,296	88.2	102,060	93.4	146,135	143.2	
電気機械	215,694	239,249	110.9	200,721	83.9	252,026	125.6	
輸送機械	364,767	322,053	88.3	354,893	110.2	377,296	106.3	
その他の業種	195,053	198,140	101.6	198,785	100.3	202,291	101.8	

（注） 1. 60～62年は通産省確定数、63年は県集計の概数である。

2. 「食料品」には飲料・飼料を含む。

3. 「その他の業種」には、衣服、家具・装備品、パルプ・紙、出版・印刷、プラスチック製品、ゴム製品、皮革、非鉄金属、精密機械等を含む。

図8. 付加価値額の推移（従業者30人以上の事業所）

